



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年11月13日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社鴨川グランドホテル  
コード番号 9695 URL <http://www.kamogawagrandhotel.ne.jp>

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)鈴木 健史  
問合せ先責任者 (役職名)取締役管理部長 (氏名)四野宮 章 (TEL)04(7094)5581  
四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	1,688	12.2	△39	—	△76	—	58	—
24年3月期第2四半期	1,504	△23.6	△74	—	△92	—	△94	—

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
25年3月期第2四半期	5	63	—	—
24年3月期第2四半期	△9	09	—	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
25年3月期第2四半期	6,664		717		10.8		11	26
24年3月期	6,744		663		9.8		6	07

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 717百万円 24年3月期 663百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	3,188		△129		△216		13		1	25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P3「サマリー情報（その他）」に関する事項(1)「四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期2Q	10,453,920株	24年3月期	10,453,920株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	16,737株	24年3月期	16,349株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期2Q	10,437,222株	24年3月期2Q	10,437,571株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期短信決算の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

A種優先株式	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	0.00	0.00
25年3月期	—	—			
25年3月期(予想)			—	0.00	0.00

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) セグメント情報等	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要や比較的堅調な個人消費を背景に内需型産業は底堅く推移したものの、引続く欧州経済不安や中国等新興国経済の成長鈍化、円高等により輸出産業は停滞し、更に、韓国や中国との領有権問題の顕在化により、景気については先行き不透明感が強まっております。

リゾートホテル業界におきましては、比較的堅調な個人消費や円高等により海外・国内旅行とも改善されてきているものの、地震への不安や放射能汚染等の風評被害により地域間格差が拡大傾向を示すとともに領有権問題によるインバウンドの大幅減等、依然として厳しい状況が続いております。

そのような状況の中で当社は、販売強化はもとより一層の合理化・効率化に取り組んでまいりましたが、地震による津波や放射能汚染等の風評被害は依然として続いており、宿泊人員は増加してはいるものの宿泊単価の下落が続く等厳しい状況となっております。

その結果、当第2四半期累計期間の営業収益は1,688百万円と前年同四半期と比べ183百万円（12.2%）の増収となり、営業損失39百万円（前年同四半期は74百万円の損失）、経常損失76百万円（前年同四半期は92百万円の損失）となりました。

また、四半期純損失につきましては、特別利益として東京電力株式会社による受取補償金を計上したことにより、四半期純利益は58百万円（前年同四半期は94百万円の損失）となりました。

### （2）財政状態に関する定性的情報

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ80百万円減少し、6,664百万円となりました。

流動資産は、前事業年度末に比べ37百万円増加し、961百万円となりました。これは主に、現金及び預金が34百万円増加したことなどによるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べ118百万円減少し、5,702百万円となりました。これは主に、建物が91百万円減少したことなどによるものであります。

流動負債は、前事業年度末に比べ104百万円減少し、5,169百万円となりました。これは主に、短期借入金及び1年内返済予定の長期借入金が125百万円減少したことなどによるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べ30百万円減少し、777百万円となりました。これは主に、長期預り保証金が10百万円、退職給付引当金が9百万円減少したことなどによるものであります。

純資産は、前事業年度末に比べ54百万円増加し、717百万円となりました。これは主に、四半期純利益58百万円の計上によるものであります。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べ34百万円増加し、650百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により得られた資金は177百万円（前年同四半期は3百万円の使用）となりました。これは主に、受取補償金の未収入金64百万円があったものの、税引前四半期純利益62百万円に、減価償却費125百万円の非資金損益項目を計上したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により使用した資金は17百万円（前年同四半期は65百万円の収入）となりました。これは主に、有形固定資産21百万円の取得による支出があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により使用した資金は125百万円（前年同四半期は10百万円の収入）となりました。これは主に、借入金125百万円の返済による支出があったことによるものであります。

（3）業績予想に関する定性的情報

現時点における通期の業績予想につきましては、第2四半期累計期間における業績の進捗を勘案し、平成24年5月14日に公表いたしました業績予想を修正しております。

詳細は、平成24年11月7日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第2四半期会計期間末の貸倒実績率等が前事業年度末に算定したものと比べ著しい変化がないと認められるため、前事業年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	616,298	650,610
受取手形及び売掛金	133,687	110,959
たな卸資産	50,403	48,474
未収入金	60,179	76,328
その他	63,815	75,526
貸倒引当金	△174	△168
流動資産合計	924,209	961,730
固定資産		
有形固定資産		
建物	12,148,520	12,158,421
減価償却累計額	△8,159,427	△8,260,536
建物（純額）	3,989,093	3,897,884
構築物	519,826	519,826
減価償却累計額	△459,515	△462,303
構築物（純額）	60,310	57,522
機械及び装置	227,936	227,936
減価償却累計額	△201,314	△202,356
機械及び装置（純額）	26,622	25,579
車両運搬具	42,595	42,804
減価償却累計額	△36,141	△37,044
車両運搬具（純額）	6,453	5,760
工具、器具及び備品	839,661	843,021
減価償却累計額	△757,774	△763,702
工具、器具及び備品（純額）	81,887	79,318
土地	1,086,529	1,086,529
リース資産	62,160	62,160
減価償却累計額	△27,204	△33,420
リース資産（純額）	34,956	28,740
有形固定資産合計	5,285,853	5,181,336
無形固定資産	33,134	30,437
投資その他の資産		
投資有価証券	83,323	77,528
差入保証金	240,425	240,305
保険積立金	143,629	143,150
その他	40,908	36,316
貸倒引当金	△6,510	△6,506
投資その他の資産合計	501,776	490,794
固定資産合計	5,820,764	5,702,568
資産合計	6,744,973	6,664,298

（単位：千円）

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	79,728	108,155
短期借入金	4,019,341	3,971,997
1年内返済予定の長期借入金	785,829	708,153
未払金	10,101	12,904
未払費用	210,855	203,560
未払法人税等	12,470	8,091
未払消費税等	7,159	21,316
賞与引当金	—	14,031
その他	148,006	120,939
流動負債合計	5,273,492	5,169,151
固定負債		
繰延税金負債	2,328	218
退職給付引当金	174,581	164,863
役員退職慰労引当金	17,791	17,791
長期預り保証金	577,625	566,692
その他	35,846	28,053
固定負債合計	808,173	777,619
負債合計	6,081,666	5,946,770
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	626,761	626,761
資本剰余金	498,588	498,588
利益剰余金	△463,369	△404,657
自己株式	△3,598	△3,626
株主資本合計	658,381	717,065
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,926	463
評価・換算差額等合計	4,926	463
純資産合計	663,307	717,528
負債純資産合計	6,744,973	6,664,298

株嶋川グランドホテル (9695) 平成25年3月期 第2四半期決算短信 (非連結)

(2) 四半期損益計算書  
第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業収益	1,504,121	1,688,062
営業費用	1,578,998	1,727,794
営業損失(△)	△74,876	△39,732
営業外収益		
受取保険金	—	3,269
助成金収入	23,321	3,628
その他	10,875	7,027
営業外収益合計	34,197	13,924
営業外費用		
支払利息	51,123	50,575
その他	258	100
営業外費用合計	51,381	50,676
経常損失(△)	△92,061	△76,484
特別利益		
受取補償金	—	148,948
特別利益合計	—	148,948
特別損失		
固定資産売却損	378	—
固定資産除却損	143	233
損害賠償金	—	9,300
特別損失合計	522	9,533
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△92,583	62,929
法人税、住民税及び事業税	4,262	4,216
法人税等調整額	△2,010	—
法人税等合計	2,252	4,216
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△94,835	58,712



（3）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期累計期間 （自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）	当第2四半期累計期間 （自平成24年4月1日 至平成24年9月30日）
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 （△）	△92,583	62,929
減価償却費	132,363	125,744
貸倒引当金の増減額（△は減少）	188	△9
賞与引当金の増減額（△は減少）	—	14,031
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△1,681	△9,717
受取利息及び受取配当金	△703	△755
支払利息	51,123	50,575
受取補償金	—	△64,890
固定資産除売却損益（△は益）	827	233
売上債権の増減額（△は増加）	△27,894	22,727
たな卸資産の増減額（△は増加）	3,729	1,928
前払費用の増減額（△は増加）	△3,497	△6,111
未収入金の増減額（△は増加）	△492	48,742
仕入債務の増減額（△は減少）	19,306	28,427
未払金の増減額（△は減少）	△4,354	△1,875
未払費用の増減額（△は減少）	△1,100	△6,278
未払消費税等の増減額（△は減少）	1,127	14,156
前受金の増減額（△は減少）	△20,493	△31,117
預り金の増減額（△は減少）	4,264	3,086
預り保証金の増減額（△は減少）	△11,700	△10,933
その他	5,221	△3,459
小計	53,651	237,435
利息及び配当金の受取額	487	513
利息の支払額	△48,940	△52,284
法人税等の支払額	△8,877	△8,524
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,678	177,140
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△25,484	△21,550
投資有価証券の取得による支出	△599	△599
差入保証金の回収による収入	8,885	—
その他の支出	△226	△22
その他の収入	82,939	4,393
投資活動によるキャッシュ・フロー	65,514	△17,779
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額（△は減少）	26,391	△47,343
長期借入金の返済による支出	△15,535	△77,676
自己株式の取得による支出	—	△28
財務活動によるキャッシュ・フロー	10,856	△125,048
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	72,692	34,312
現金及び現金同等物の期首残高	244,329	616,298
現金及び現金同等物の四半期末残高	317,021	650,610

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（6）セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第2四半期累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期損益 計算書 計上額 (注3)
	ホテル関連	リゾート 関連	計				
営業収益							
外部顧客への営業収益	1,171,657	272,596	1,444,253	59,868	1,504,121	—	1,504,121
セグメント損失（△）	△44,954	18,690	△26,264	△15,564	△41,828	△33,048	△74,876

（注）1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リネン事業及び清掃事業等を含んでおります。

2 セグメント損失の調整額△33,048千円は、各報告セグメントに配分していない本社部門の費用であります。

3 セグメント損失は、四半期損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期損益 計算書 計上額 (注3)
	ホテル関連	リゾート 関連	計				
営業収益							
外部顧客への営業収益	1,310,808	308,733	1,619,541	68,520	1,688,062	—	1,688,062
セグメント利益 又は損失（△）	△17,192	21,643	4,451	△11,959	△7,508	△32,224	△39,732

（注）1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リネン事業及び清掃事業等を含んでおります。

2 セグメント損失の調整額△32,224千円は、各報告セグメントに配分していない本社部門の費用であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。